

# 令和8年度 第28回 群馬県歯科医学会学術大会

## 変革期にある歯科界をどう乗り切るか

2026. 06. 28 (日)

10 : 00-15 : 00

群馬県歯科医師会館 4F・5F

【総合受付：5F】



日本歯科医師会  
PRキャラクター  
よ坊さん (群馬県)



大会HP



公益社団法人群馬県歯科医師会

# 令和8年度群馬県歯科医学会学術大会

## 会場別タイムスケジュール

	学術大会 5階ホール	一般口演 4階第2会議室	器材展示 5階ホール後方
10 00			10:00 ▶ 14:45
10 10	10:00 ▶ 10:05		【歯科器材展示】
10 20	開会式		日本歯科工業社
10 30			★展示予定機種★
10 40			・アライドスター
10 50	10:05 ▶ 11:35	10:40 ▶ 11:50	「AS260」 他
11 00	【特別講演】	【一般口演①】	インビザライン・ジャパン
11 10		演題：1～6	★展示予定機種★
11 20			・iTero Lumina
11 30			株式会社ヨシダ
11 40			★展示予定機種★
11 50			・口腔内スキャナー
12 00		11:50 ▶ 13:00	・3Dプリンタ
12 10		【一般口演②】	株式会社モリタ
12 20		演題：7～12	★展示予定機種★
12 30			・Accuios
12 40			・iTero
12 50			・TRIOS
13 00	13:00 ▶ 14:30		・Adverl SH
13 10	【コ・デンタルセミナー】		オハヨー乳業
13 20			★展示予定商品★
13 30			・ロイテリ乳酸菌ヨーグルト
13 40			ORKAホールディングス
13 50			★展示予定商品★
14 00			・デンタルペースト
14 10			その他、講演内容に関する書籍
14 20			を販売予定。
14 30	14:40 ▶ 14:45		
14 40	閉会式		
14 50			
15 00			

# プログラム・事前抄録集

**学術大会開会式** 5F 10:00 ~ 10:05

**特別講演**<sup>※1</sup> 5F 10:05 ~ 11:35

「変革期にある歯科界をどう乗り切るか？」

公益社団法人日本歯科医師会 会長 高橋 英登 先生

**一般口演 第1部** 4F 10:40 ~ 11:50 6演題

**一般口演 第2部** 4F 11:50 ~ 13:00 6演題

**コ・デンタルセミナー**<sup>※2</sup> 5F 13:00 ~ 14:30

「メンテナンス／SPTを科学する」

大阪大学大学院歯学研究科予防歯科学講座 教授 久保庭 雅恵 先生

**学術大会閉会式** 5F 14:40 ~ 14:45

## ※特別研修会

本学術大会は、日歯生涯研修事業『特別研修会』に認定されております。

※1, ※2 . . . 日本歯科衛生士会研修単位を取得可能。

主催 : 公益社団法人群馬県歯科医師会

共催 : 群馬県歯科医学会

後援 : 公益社団法人群馬県歯科技工士会・特定非営利活動法人群馬県歯科衛生士会  
北関東歯科用品商協同組合群馬県支部

# 群馬県歯科医学会 学術大会プログラム

- 学術大会開会式 10:00 ～ 10:05 司会 県歯専務理事 森島 愛一郎  
開会挨拶 公益社団法人群馬県歯科医師会副会長 井田 順子  
会長挨拶 公益社団法人群馬県歯科医師会会長 村山 利之

- 特別講演 10:05 ～ 11:35 座長 専務理事 高井 貞浩

## 「変革期にある歯科界をどう乗り切るか？」

公益社団法人日本歯科医師会 会長 高橋英登 先生

- 一般口演 第1部 (各8分) 10:40 ～ 11:50  
座長 理事 清水 崇寛・堀口 浩一

- 演題1 多数歯齲蝕を有する患児の口腔管理を長期的におこなった症例 中内 彩乃  
演題2 エピテーゼという選択肢とその役割—外見ケアの観点から— 萩原 圭子  
演題3 唾液腺に発生した硝子化明細胞癌の2例と症例集積解析 森平ひかる 他  
演題4 歯周組織再生療法を動画でみる 森 公祐 他  
演題5 10年以上の経過事例に対する障害者支援施設へのオーラルマネジメントについての臨床的検討 外丸 雅晴  
演題6 当院における予防管理の実際について～PMTIC主体の予防管理からの脱却～ 秋山 風佳 他

- 一般口演 第2部 (各8分) 11:50 ～ 13:00  
座長 理事 柴野 正康・星野 美萌

- 演題7 臨床歯科における3Dプリンターの活用 塚本 公教 他  
演題8 安易な短縮歯列 (Shortened Dental Arch) 採用への警鐘～ひとたび諸問題が生じれば、階段を転げ落ちるがごとく急速な崩壊をきたす～ 笛木 貴 他  
演題9 新規骨補填材「Bonarc®」を臨床応用したインプラント治療 砂盃 清 他

演題10 頬粘膜に発生した細管状腺腫の1例 大島 主基 他

演題11 一般歯科医院での静脈内鎮静法の取り組み 大嶋 瑛 他

演題12 咀嚼筋腱・腱膜過形成症に対する標準化された早期術後リハビリテーションプロトコルの臨床的検討 栗原 淳 他

○コ・デンタルセミナー 13:00 ~ 14:30 座長 専務理事 高井 貞浩  
挨拶 群馬県歯科医学会副会長 斉藤 崇

## 「メンテナンス/SPTを科学する」

大阪大学大学院歯学研究科予防歯科学講座 教授 久保庭雅恵 先生

○学術大会閉会式 14:40 ~ 14:45  
閉会挨拶 群馬県歯科医学会副会長 佐野 公永

### 会員の皆様へお願い

1. 質問・追加発言者は座長の指示に従い、マイクの設置場所で所属・氏名を述べてから発言して下さい。

### 発表される方へのご注意

1. 演者は前演題の口演開始と同時に次演者席に着席して下さい。
2. 一演題につき口演時間は6分、討論2分です。時間の経過は口演終了2分前を青ランプで、口演終了1分前を赤ランプで、口演終了をブザーでお知らせします。
3. 発表者は、口演終了後に発表証が授与されます。なお事後抄録(本文1200字)はすみやかに事務局までメールでお送り下さい。

## 変革期にある歯科界をどう乗り切るか？

公益社団法人日本歯科医師会 会長 高橋 英登



### 【抄録】

歯科医療を取り巻く環境は、人口動態の変化から国際情勢に至るまで、多層的な要因が複雑に絡み合いながら急速に変化している。人生100年時代の到来により、国民が生涯を通じて口腔の健康を維持することの重要性は一層高まり、歯科医療の役割は従来の治療中心から予防・健康支援へと大きく転換しつつある。一方で、歯科医師の地域偏在や歯科医師国家試験のあり方など、供給体制に関わる課題も顕在化しており、持続可能な歯科医療提供体制の構築が急務となっている。

さらに、物価高やエネルギー価格の変動に加え、中東情勢の不安定化に伴う国際的なサプライチェーンの混乱は、歯科材料・器械や医療機器の価格および供給にも影響を及ぼし、診療現場の経営環境を一段と厳しいものにしていく。こうした外部環境の変化に対し、歯科界には従来の延長線上ではない新たな対応力が求められている。

本講演では、まず歯科医療の社会的価値を再整理し、国民皆歯科健診の議論に象徴されるように、歯科が全身の健康および社会保障の持続性にどのように貢献できるかを展望する。続いて、歯科医師偏在問題や国家試験制度の課題を踏まえ、将来の人材確保と質の向上を両立させるための方向性を提示する。さらに、医療DXやデジタルデンティストリーの進展、地域包括ケアの深化、訪問歯科の需要拡大など、現場で進む変革を示し、それらを歯科医療の質向上と医院経営の安定にどう結び付けるかを論じる。

変革期は危機であると同時に、未来を創造する好機でもある。公益社団法人日本歯科医師会として、政策提言、人材育成、情報発信を通じて歯科界の進むべき道を示し、国民の健康寿命延伸に寄与するための実践的な視点を本講演で共有したい。

### 【現職】

公益社団法人日本歯科医師会 会長  
 公益財団法人8020推進財団 理事長  
 日本歯科大学生命歯学部 客員教授  
 鶴見大学歯学部 臨床教授  
 松本歯科大学 客員教授  
 医療法人社団慧医会 理事長

### 【略歴】

1977年 日本歯科大学歯学部 卒業  
 日本歯科大学歯学部歯科補綴学教室第Ⅱ講座入局  
 1979年 東京都杉並区に井荻歯科医院開設  
 1985年 金属と陶材の溶着に関する研究で歯学博士 授与  
 1987年 日本歯科大学歯学部歯科補綴学教室第2講座 講師  
 1988年 東京都国民健康保険診療報酬審査委員 (2000年まで)  
 日本接着歯学会 編集委員 (2000年まで)  
 1993年 日本補綴歯科学会指導医 認定  
 1995年 日本歯科医師会生涯研修講師 (1995-1996年)  
 2001年 日本歯科医師会診療情報提供に関する検討委員会 委員 (2002年まで)  
 日本接着歯学会 理事 (平成21年まで)  
 2003年 東京都杉並区歯科医師会 理事 (学術担当) (2005年3月まで)  
 東京都歯科医師会 保険指導員 (2007年3月まで)  
 2006年 日本歯科医師会 社会保険委員会委員 (2013年6月まで)  
 2007年 東京都杉並区歯科医師会 会長 (2013年6月まで)  
 日本歯科医師連盟 常任理事 (2013年6月まで)  
 日本歯科医師会国民歯科医療のあるべき姿委員会委員 (2010年まで)  
 2010年 日本接着歯学会 副会長 (2014年3月まで)

- 2011年 杉並区歯科保健医療センター センター長 (2013年6月まで)  
日本歯科大学校友会 常務理事 (2014年12月まで)  
日本歯科大学生命歯学部 客員教授 (現在に至る)
- 2013年 東京都歯科医師連盟 会長 (2017年6月まで)  
日本歯科医師連盟 副会長 (2015年6月まで)
- 2015年 日本歯科医師連盟 会長 (2023年6月まで)
- 2019年 医療法人社団慧医会 理事長 就任
- 2022年 鶴見大学歯学部 臨床教授 (現在に至る)
- 2023年 松本歯科大学 客員教授 (現在に至る)  
公益社団法人日本歯科医師会 会長 (現在に至る)  
公益財団法人8020推進財団 理事長 (現在に至る)



日本歯科医師会PRキャラクターよ坊さん

## メンテナンス／SPTを科学する



大阪大学大学院歯学研究科予防歯科学講座 教授 久保庭 雅恵

## 【抄録】

なぜメンテナンスやSPTが必要なのか？それを理解するには、自らがメンテナンスやSPTに際して実施している処置内容（用いる器材、テクニック、リコール間隔の設定等）によって、個々に異なる口腔内のどのような病原因子を除去し、患者さんの口腔環境を良好に維持しようとしているのか、ということを確認する必要がある。

ヒト口腔内に共生する微生物のうち、歯の表面を覆う被膜（ペリクル）の構成成分である唾液タンパクと特異的に結合する能力を有する早期付着菌がまず歯面に付着し、分裂増殖しつつ菌体外に粘稠なマトリックスを放出し、そこにさらに多くの微生物が加わることで口腔バイオフィームが形成される。歯面に付着したバイオフィームは、ブラッシングやフロッシング、咀嚼などによる物理的破壊がなければ時間とともに蓄積・成熟する。

このような成熟過程を経てバイオフィームの構成菌種の存在比率が変化し、宿主抵抗力とのバランスが崩れた時、疾患発症に至る。つまり、歯肉縁上バイオフィーム、歯肉縁下バイオフィームとも、形成初期段階における病原菌の比率は低いのである。したがって、dysbiosisに至る前の段階で、バイオフィームを日々の機械的清掃（ブラッシング、フロッシング）によって破壊し初期化することは、dysbiosisを予防する最も効果的な方法である。また、セルフケアで対処困難な部位の機械的清掃をプロフェッショナルケアで補完するという観点から、深い歯周ポケットなどセルフケア不可能な部位の有無や個々のセルフケア能力の違いが歯科医院でのメンテナンス間隔を設定する重要な要因となる。

本講演では、口腔バイオフィームのdysbiosisによって引き起こされる口腔2大疾患のうち蝕と歯周病の病因論を概説し、これらの疾患の発症や再発を予防するのに有効なメンテナンス／SPTを実施するためのエッセンスを提示する。先生方の日々の臨床の一助となれば幸いである。

## 【略歴】

- 昭和63年 3月 京都大学農学部農学科卒業
- 平成 7年 3月 大阪大学歯学部歯学科卒業
- 平成 7年 6月 大阪大学歯学部附属病院医員（歯科・研修医）
- 平成 9年 4月 大阪大学歯学部附属病院医員（予防歯科）
- 平成10年 7月 大阪大学歯学部歯学科助手（予防歯科学講座）
- 平成15年 9月 米国フロリダ大学へPostdoctoral Fellow（博士研究員）として留学
- 平成19年 4月 大阪大学大学院歯学研究科助教（予防歯科学）
- 平成24年 1月 大阪大学歯学部附属病院講師（予防歯科）
- 平成28年 4月 大阪大学大学院歯学研究科准教授（口腔分子免疫制御学講座予防歯科学）（令和 6年 5月まで）
- 平成30年 7月 大阪大学大学院歯学研究科准教授（口腔感染制御学系部門予防歯科学講座）（令和 6年 5月まで）
- 平成30年 9月 九州歯科大学非常勤講師（地域健康開発歯学分野）（令和2年3月まで）
- 平成30年 4月 徳島大学非常勤講師（予防歯学分野）（令和 5年 3月まで）
- 令和 6年 6月 大阪大学大学院歯学研究科教授（予防歯科学講座）（現在に至る）
- 令和 7年10月 鹿児島大学歯学部非常勤講師（予防歯科学分野）（現在に至る）
- 令和 7年10月 岡山大学歯学部非常勤講師（予防歯科学分野）（現在に至る）

## 演題1 多数歯齲蝕を有する患児の口腔管理を長期的におこなった症例

○中内彩乃

群馬県歯科総合衛生センター

患児：4歳0か月 女児

初診時年月日：2012年10月23日

診療期間：2012年10月23日～2021年1月29日（8年3か月経過）

全身的既往歴：特記事項なし

治療経過：初診時は、既に下顎左側乳臼歯部に疼痛が出ており、3日程食事が取れていない状態であった。口腔内診察およびエックス線画像検査から#74はC3 pul、#75はC3 perと診断した。緊急性が高いと判断したため、抑制下での即日処置の同意を母から得て、#74に生活歯髄切断、#75に感染根管治療を行った。処置時は号泣したものの、体動は少なかったため医療安全に留意しながら徒手で抑制を行った。次回来院時には、同部の疼痛の消失を認めた。#51, 52, 54, 61, 62, 64, 84, 85をC2～3、#53, 55, 63, 65, 83をC2と診断し、以降、行動変容法を用いて齲蝕症治療を行うと、徐々に患児の協力度も上がり、問題なく処置を終了することができた。処置終了後は、齲蝕予防管理と併せて歯列管理を行うこととした。その後、刷掃指導と間食指導、定期健診時にはフッ化物歯面塗布を行った。処置終了2年1か月後、#31, 41が萌出した際に著しい正中離開を認めたため、母の希望により矯正歯科を紹介し、矯正治療を開始した。その後、母子ともに口腔内への関心が高まり、新生齲蝕を認めることなく永久歯列へと交換することができた。

## 演題2 エピテーゼという選択肢とその役割 —外見ケアの観点から—

○萩原圭子

株式会社メディカルラボ・Kei

近年、アピランスケアに対する関心は高まりつつあり、外見の変化に対する心理的・社会的支援の重要性が注目されている。

欠損を補う方法として、外科的再建は非常に重要な選択肢であるが、欠損部位や全身状態、生活背景などにより、外科的手法のみでは対応が困難な症例も存在する。そのような中、エピテーゼは外見の補綴のみならず、患者の社会復帰や心理的支援を含めた外見ケアの一つとして重要な役割を担っている。

本発表では、乳房・顔面・手指などに対するエピテーゼ製作の実際と、群馬県内における地域医療・情報共有の必要性について報告する。また、実際の症例を通し、患者の日常生活への影響、使用状況、患者満足度などについても検討を行う。

エピテーゼという選択肢は、医療従事者間においても十分に認知されているとは言い難く、患者が情報へ到達できていないケースも少なくない。実際に、「もっと早く知っていれば」と話される患者も存在する。近年では自治体による助成制度も広がりつつあり、地域医療の中での認知向上や情報共有の重要性が求められている。

本発表を通し、外見ケアとしてのエピテーゼの役割について考察したい。

### 演題3 唾液腺に発生した硝子化明細胞癌の2例と症例集積解析

○森平ひかる・田村洋貴・小川 将・山口高広・鈴木啓佑・栗原 淳・横尾 聡  
群馬大学大学院医学系研究科 口腔顎顔面外科学講座・形成外科学講座

【緒言】硝子化明細胞癌 (Hyalinizing clear cell carcinoma) は口腔領域に発生する稀な唾液腺悪性腫瘍であり、一般に低悪性度で予後良好とされるが、再発や転移を来す症例も報告されている。今回われわれは、唾液腺に発生した硝子化明細胞癌の2例を経験したので症例集積解析を含めて報告する。

【症例1】42歳男性。右側硬口蓋に21×15mm大の腫瘤を認め、生検にて硝子化明細胞癌と診断された。右側口蓋癌 (cT4aN0M0) の診断で上顎部分切除術を施行した。(切除標本の病理組織学的所見) 淡明な細胞質を有する腫瘍細胞のシート状増殖と硝子化間質を認め、PAS染色陽性、S-100蛋白およびSMA陰性であった。以上より、小唾液腺由来の硝子化明細胞癌の診断となった。術後5年以上再発・転移なく経過良好である。

【症例2】64歳男性。右側舌下部に52×26mm大の硬結を伴う腫瘤と右側顎下部に可動性のないリンパ節腫大を認めた。生体検査の結果、硝子化明細胞癌の診断となった。右側口腔底癌 (cT4aN3bM0) の臨床診断で、口腔底腫瘍切除術、Vertical Mandibular Corticotomy、右側根治的頸部郭清術変法を施行した。pN3bであったため術後CCRTを施行した。(切除標本の病理組織学的所見) 症例1と同様の所見に加え、有糸分裂像やアポトーシス像を認め、高い増殖能が示唆された。術後9か月で当院通院困難となり、他院へ紹介となった。

【結語】唾液腺に発生した硝子化明細胞癌の2例を経験した。一般的に低悪性度腫瘍とされる一方、病理組織像が異なる高悪性度症例も存在するため、症例ごとの悪性度評価と臨床的対応が重要である。

### 演題4 歯周組織再生療法を動画でみる

○森 公祐<sup>1),2)</sup>・笛木 貴<sup>1)</sup>・大嶋 瑛<sup>1)</sup>・塚本公教<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>KDRI北関東歯科臨床研究会

<sup>2)</sup>森デンタルクリニック

歯周組織再生療法は、歯周炎により失われた歯周支持組織 (セメント質、歯根膜、歯槽骨) の再生を目的とした治療法である。本動画では基本的な外科手技とともに、再生療法に用いるマテリアルの適切な使用法について解説する。

まずフラップ手術により術野を確保し、感染組織の除去と根面のデブライドメントを徹底する。その後、エナメルマトリックスタンパク製剤であるエムドゲインを塗布し、骨補填材のバイオスを欠損部に填入、さらに吸収性メンブレンであるバイオガイドを用いてGTR法を併用する。これにより、上皮の侵入を抑制しつつ歯周組織の選択的再生を促進する。

本動画では臨床における再生療法の実践的理解を深める内容となっている。

## 演題5 10年以上の経過事例に対する障害者支援施設へのオーラルマネジメントについての臨床的検討

○外丸雅晴

医療法人平静会外丸歯科医院

【緒言】障害者総合支援法において、障害者支援施設は、障害者の施設入所支援などのサービスを行う施設と定義されている。こうした障害者は比較的歯科保健サービスの提供を受けにくく、歯と口の健康格差を有すると考えられてきた。当院は歯科訪問診療を介して、障害者支援施設におけるオーラルマネジメントの実施に協力する体制を整えてきた。10年以上の歯科訪問診療を実施している症例の臨床統計について若干の考察を加え報告する

【対象と方法】当院が障害者支援施設において10年以上歯科訪問診療を実施した症例から資料の揃った15名を抽出し、OHAT-Jによる口腔評価・残存歯数・喪失歯数の推移などを指標としてオーラルマネジメントの効果について後ろ向き調査を行った

【結果】対象15名の平均年齢は66.1±9.8歳、OHAT-Jのスコア平均は治療開始時が7.9点、10年経過時点で4.6点であり、全例において改善が認められた。10年経過時の残存歯数の平均は4.6本であり、10年間で喪失歯数は平均で0.9本であった。15名中9名は喪失歯数0本であった。

【考察】施設職員による口腔ケアに加え、歯科訪問診療を実施することで、10年以上の長期に渡り比較的良好なオーラルマネジメントを継続して実施することが可能であった。障害者支援施設の人員配置は介護施設などに比べ比較的充実しており、口腔ケアなどに対する意識も高く、歯科訪問診療を介した歯科医院との連携により比較的良好なオーラルマネジメントを実施できる可能性が示唆された。

## 演題6 当院における予防管理の実際について～PMTC主体の予防管理からの脱却～

○秋山風佳・新田晴香・笛木 貴

万代総合歯科診療所

歯科領域における問題の大半は、外傷・軟組織疾患・先天性疾患等の口腔外科領域疾患と医原性の問題を除いて

- ①：口腔内常在菌が関与する 感染・炎症の問題
- ②：局所または広範囲に関与する異常な力（ちから）の問題

上記①②の単独 または 複合 によって生じていることは、多くの歯科医療従事者が実感しているものと思われる。

1990年代後半くらいから、一般開業医でも予防管理が採用されるようになってきた。しかし、それから30年近く経過した現代においても、衛生管理とそれに付随するPMTCがその主体となっていて、口腔周辺組織に及ぼす力（ちから）の管理はほとんど対応されていないのが現状であるように見える。このような状況をふまえ、今回は当院における予防管理のコンセプトとその実際について、現時点での考えを共有していく。

## 演題7 臨床歯科における3Dプリンターの活用

○塚本公教<sup>1),2)</sup>・笛木 貴<sup>1)</sup>・森 公祐<sup>1)</sup>・大嶋 瑛<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>KDRI北関東歯科臨床研究会

<sup>2)</sup>Labomine. co. Ltd

近年、デジタル技術の進歩により臨床歯科における3Dプリンターの活用が急速に拡大している。3Dプリンターは補綴、義歯、矯正、口腔外科など多岐にわたる分野で不可欠となってきている。口腔内スキャナーとの連携により、補綴物製作や、サージカルガイド、個人トレー、マウスピース、テックの造形が可能となった。一方で、使用するレジン<sup>1)</sup>の生物学安全性、積層造形特有の適合精度、および長期的な耐久性については、慎重な評価が必要である。本発表では、臨床現場での利便性向上と今後の臨床的有用性について考察する。

## 演題8 安易な短縮歯列 (Shortened Dental Arch) 採用への警鐘

～ひとたび諸問題が生じれば、階段を転げ落ちるがごとく 急速な崩壊をきたす～

○笛木 貴<sup>1),2)</sup>・森 公祐<sup>1)</sup>・大嶋 瑛<sup>1)</sup>・塚本公教<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>KDRI北関東歯科臨床研究会

<sup>2)</sup>万代総合歯科診療所

従前より、大白歯部欠損に対して欠損補綴を行わず小臼歯より前方の歯牙で咬合を維持していく『短縮歯列』という考えがある。この発想自体は決して否定されるものではなく、適応となる患者は確かに存在する。しかし、**嚴重な診断・管理・リカバリー体制のない状態で 安易に咬合支持数を減らして短縮歯列を採用した場合、ひとたび諸問題が生じれば階段を転げ落ちるがごとく急速な崩壊をきたすことは自明の理である。**当院においては、疼痛を伴う顎関節症・許容範囲を明らかに逸脱した残存歯移動を伴う咀嚼障害・めまい等の不定愁訴を主訴として来院した患者が、自ら『短縮歯列』の文言を発することが明らかに増えてきている。この現象が当院だけのことであって『氷山の一角』ではないことを切に願っている。

今回、上記来院患者へのリカバリー症例や元々当院で管理を行っている短縮歯列を有する患者から経験した数多き反省事項を通して、欧米諸国の論文を服従的に崇拝するのではなく、自身も未到達と前置きしたうえで、日本人を主とする東洋人を対象とした臨床現場感覚での短縮歯列適応例・禁忌例・管理・リカバリーについて、現時点での考えを共有していく。

## 演題9 新規骨補填材「Bonarc®」を臨床応用したインプラント治療

○砂盃 清<sup>1),3)</sup>・田邊博亮<sup>1),3)</sup>・山本聖子<sup>2),3)</sup>

<sup>1)</sup>医療法人尚歯会いさはい歯科医院（高崎市）

<sup>2)</sup>ヤマモトデンタルクリニック高崎（高崎市）

<sup>3)</sup>一般社団法人日本インプラント臨床研究会

長期間安定したインプラント治療を行うには、インプラント体周囲に良質で豊富な骨が存在することが不可欠です。高度に吸収した顎堤とそれに隣接する上顎洞や神経などの解剖学的構造の存在はインプラント治療にとって大きな障害となり、このような悪条件を克服するために骨移植などの対応策が用いられています。

インプラント治療で使用する移植材には、自家骨、同種骨（他家骨）、異種骨、人工骨があります。臨床的には、既存骨、骨芽細胞や成長因子を含んでいる自家骨の応用がゴールドスタンダードですが、採骨量に限界があり、ドナーサイトへの侵襲によってQOLを低下させるため、自家骨に置き換わる人工骨の使用が増加しています。

リン酸オクタカルシウム(OCP)は、生体内で生体アパタイト(biological apatite)の前駆物質として働き、骨芽細胞の分化を促し骨形成を促進します。また人工合成が可能で、生体内吸収性が優れています。医療用コラーゲンと複合化させたリン酸オクタカルシウム・コラーゲン複合体(OCP/Col)が開発され、2015年より東北大学を含めた全国9施設で臨床試験を進め、2019年に厚生労働省より製造販売承認を取得しました。そして、インプラント治療において薬事承認を取得した、コラーゲン使用人工骨「Bonarc®」が2022年6月より日常臨床に使用することが可能になりました。

今回、過去からの症例と比較して、「Bonarc®」を用いたインプラント治療を報告いたします。

## 演題10 頬粘膜に発生した細管状腺腫の1例

○大島主基・剣持智成・山口高広・鈴木啓佑・小川 将・横尾 聡  
群馬大学大学院医学系研究科 口腔顎顔面外科学講座・形成外科学講座

[緒言]細管状腺腫はまれな良性唾液腺腫瘍であり、主として小唾液腺に発生する。発生部位としては上口唇が多く、頬粘膜に発生する症例は少ない。今回われわれは、頬粘膜に発生した細管状腺腫の1例を経験したので、その概要を報告する。[症例および経過]症例は66歳男性。併存疾患として高血圧症、糖尿病、慢性腎不全を有していた。20XX年1月頃より右側頬部の腫脹を自覚し、精査加療目的に当科を受診した。口腔所見では、右側頬粘膜に弾性軟で境界比較的明瞭な腫瘤を認めた。局所麻酔下に生検を施行し、細管状腺腫と診断した。診断後、全身麻酔下に周囲組織を含めた腫瘍摘出術を施行した。摘出標本では、索状および管状に増殖する腫瘍細胞を認め、細管状腺腫に矛盾しない病理学的所見であった。また一部、腫瘍が皮膜を超えて多巣性に増殖する病理所見が認められた。術後経過は良好であり、術後2年経過し現在まで再発所見は認めていない。[考察]細管状腺腫は良性腫瘍であるが、多巣性病変の存在と再発との関連性が報告されており、安全域を考慮した摘出と長期的な経過観察が重要であると考えられる。[結語]頬粘膜に発生した細管状腺腫の1例を経験した。多巣性病変を考慮し、周囲組織を含めた摘出により良好な経過が得られた。

## 演題11 一般歯科医院での静脈内鎮静法の取り組み

○大嶋 瑛<sup>1),2)</sup>・塚本公教<sup>1)</sup>・笛木 貴<sup>1)</sup>・森 公祐<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>KDRI北関東歯科臨床研究会

<sup>2)</sup>かわまがりファミリー歯科

### 【緒言】

静脈内鎮静法（以下IVS）は、鎮静剤を静脈内投与することで不安や恐怖心を取り除き、リラックスした状態で治療を行うことができる麻酔法である。全身麻酔とは異なり、呼びかけに応じることのできる程度の意識状態で治療を行う。当院では開業以来、IVSを用いた歯科治療を行っており、歯科治療恐怖症、異常絞扼反射、知的能力障害を伴う患者が来院されている。今回、一般歯科でのIVSを用いた歯科治療について、症例を交えて報告する。

### 【症例および経過】

症例

患者：53歳 女性。

主訴：右下が痛い。

既往歴：特記事項なし。

歯科的既往歴：他院にて治療を試みたが異常絞扼反射のため中止。

診断：右下7の不可逆性歯髄炎

治療経過：右下7に対し、IVS下で抜髄及び補綴治療を行った。

### 【考察】

IVSを希望し当院に来院する患者のほとんどが、歯科治療恐怖症や異常絞扼反射を有する。当初は知的能力障害を伴う患者も想定していたが、頻度は5%程である。歯科治療恐怖症や異常絞扼反射を有すると歯科治療を受けることが困難であり、「とりあえず充填」してあるようなことも多い。そのような患者に対しても、一定水準の歯科治療を提供することが必要と考える。

### 【結語】

IVSを用いての歯科治療は、歯科治療恐怖症や異常絞扼反射を有する患者に対し有益である。

## 演題12 咀嚼筋腱・腱膜過形成症に対する標準化された早期術後リハビリテーションプロトコルの臨床的検討

○栗原 淳・横尾 聡

群馬大学大学院医学系研究科 口腔顎顔面外科学講座・形成外科学講座

今回われわれは咀嚼筋腱・腱膜過形成症の術式と、術後早期リハビリテーション方法について臨床的に検討し、今後の診療の一助とした。【方法】対象は2020年から2025年の6年間に前橋赤十字病院歯科口腔外科において咀嚼筋腱腱膜過形成症の診断のもと観血的処置を施行し、術後3日目に開口訓練等のリハビリ介入を行った9例とした。

内訳は男性5例・女性4例で、手術時の年齢は32歳から64歳であった。各症例について術前、術中、術後の開口量の測定およびその経過の調査を行った。また術式については、両側の咬筋腱膜切除術と筋突起切除術を基本とし、下顎角形成術は8例に施行した。すべての症例で術中の最大開口量は術前よりも大幅な改善が認められた。術後の開口量の目標値を設定し、各症例において術後半年以上にわたり、医療者および患者による開口訓練とリハビリを継続して行った。【結果】術前の開口量と比較すると平均して200%以上の開口量増大を認めた。術後半年以内に目標とする開口量に到達した。【考察】咀嚼筋腱・腱膜過形成症の治療においては術式の確実な施行と、術後早期かつ複合的なリハビリテーション介入が重要であることが示唆された。

**演題 1 広汎型侵襲性歯周炎（ステージⅣグレードC）患者7年経過症例**

○森公祐

森デンタルクリニック

【発表学会】 日本歯周病学会

**演題 2 知的能力障害者の口腔衛生指導において認知能力に合わせたプロンプトが有効であった1例**

○熊井鈴子<sup>1)</sup>・中内彩乃<sup>1),2)</sup>・鈴木奈穂<sup>1)</sup>・佐藤瑞樹<sup>1)</sup>・新井智美<sup>1)</sup>・

辻野啓一郎<sup>1),2)</sup>

<sup>1)</sup>群馬県歯科総合衛生センター

<sup>2)</sup>東京歯科大学小児歯科学講座

【発表学会】 第42回日本障害者歯科学会総会および学術大会

四季もてなしの

料亭

さんすいろう

三翠楼

まつしま

松し満

心あたたまる味覚と情緒をお楽しみください  
各種プランも取り揃えております。お気軽にお問い合わせください。

〒371-0022

群馬県前橋市千代田町3丁目9-10

TEL:027(231)2320

実績と信頼  
折り紙付き。



アサヒメタルアカウントシステム

SDGs取組実施

アサヒプリテックは、金属資源のリサイクル事業の分野で、独自技術により  
皆様から絶大な信頼をいただいております。業界をリードするシェアを実現しています。  
また、お預かりした金属の分析から売却までをWeb上で安全に運用できる  
「アサヒメタルアカウントシステム」の提供など、貴金属リサイクルをトータルでサポート。  
歯科業界における資源循環サイクルを実現しています。



ASAHIPRETEC

アサヒプリテック株式会社

貴金属事業部 / 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サビアタワー11F  
TEL:03-6270-1820 FAX:03-6270-1825 URL:https://www.asahipretec.com/

営業所 札幌・青森・仙台・新潟・北関東・関東・横浜・甲府・静岡・名古屋・北陸・神戸・岡山・広島・福岡・鹿児島・沖縄



# あなたの作りたい! やりたい! を カタチにします!!

## ⇒ 印刷・デザイン

名刺 封筒 案内パンフ 診察券 薬袋  
記念誌 レターヘッド 院内報・会報  
挨拶状・年賀状 表彰状 ロゴマーク

## ⇒ イベント

式典・祝賀会  
企画サポート  
同窓会事務局代行

## ⇒ Webサイト

ホームページ モバイルサイト作成  
メールマガジン配信システム

## ⇒ その他なんでも ご相談ください!

事務局代行・封入発送業務  
新規開院・開業サポート  
スタッフ派遣



**KOEI** 株式会社 **コエイ・エージェンシー**

〒370-0845 群馬県高崎市新後閑町4-2

TEL.027-323-7417

FAX.027-325-9564

E-mail:agency@koei-corp.jp

担当営業 **吉田 英夫**



会議・宴会・宿泊・ブライダル  
ご予約承ります。

あらゆるシーンに対応する会場を  
ご用意しております。  
お気軽にお問合せください。

HOTEL  
**Racine**  
SHINMAEBASHI

すべての人との絆が深まり  
「みんなの幸せが広がる場所」

**LUMIERE**

レストラン ルミエール

ゆったりとした時間と美味しさを  
楽しむランチビュッフェ。  
旬の素材を使用した季節ごとの料理を  
お楽しみいただけます。

11:30 ~ 14:30 90分制  
(ラストオーダー 14:00)

ホテルラシーネ新前橋

〒371-0844 群馬県前橋市古市町1-35-1

TEL:027-251-1144

<http://hotel-racine.co.jp>

# カラダの健康を、根本から。

ホンモノは、おいしい。  
**OHAYO**

## 今日からはじめる体内菌質ケア\*

「日々お口にするものから、  
大切な人の健康を支える存在でありたい」  
そのような想いから、カラダの根本を考え、  
体内にすむ500兆個の細菌バランスへの  
アプローチに着目したロイテリ乳酸菌ヨーグルトを開発しました。

ロイテリ乳酸菌は、  
お口から腸まで、様々な場所に生きて届く、  
細菌バランスを考える方に送りたい、  
特別な善玉菌です。

ロイテリ乳酸菌ヨーグルトを通じて、  
おいしさを楽しんでいただきながら  
お客様とその家族の健やかな笑顔を増やしていきたいと、  
強く願っています。

※質の良い善玉菌を取り入れ健康をケアすること



●商品名:ロイテリ乳酸菌ヨーグルト ●種類別:発酵乳 ●内容量:110g  
●成分:無脂肪固形分 10.0%/乳脂肪分 2.0%  
●原材料名:生乳(国産)、乳製品、乳たんぱく、ゼラチン/甘味料(キシリトール)  
●賞味期間:17日間(未開封) ●保存方法:要冷蔵(10℃以下) ●販売地域:全国  
※キシリトール配合のため、体質によりおなかが悪くなる場合があります。※ペットには与えないでください。

オハヨー乳業株式会社

クリニックのPR強化やスタッフ募集をお考えの際は・・・

# 上毛新聞にまるっとおまかせ！



- 開院時の竣工広告
- インタビュー企画
- 元日年賀広告など



- デジタル広告  
SNSや位置情報ターゲティングなど
- 新聞+Webの連動



- 動画制作サービス  
クリニック紹介や院長インタビュー
- ★ プロクオリティを低価格から



- Web解析士の診断  
HPやSNSの活用へのお手伝い
- ★ 無料診断受付中



お問い合わせ

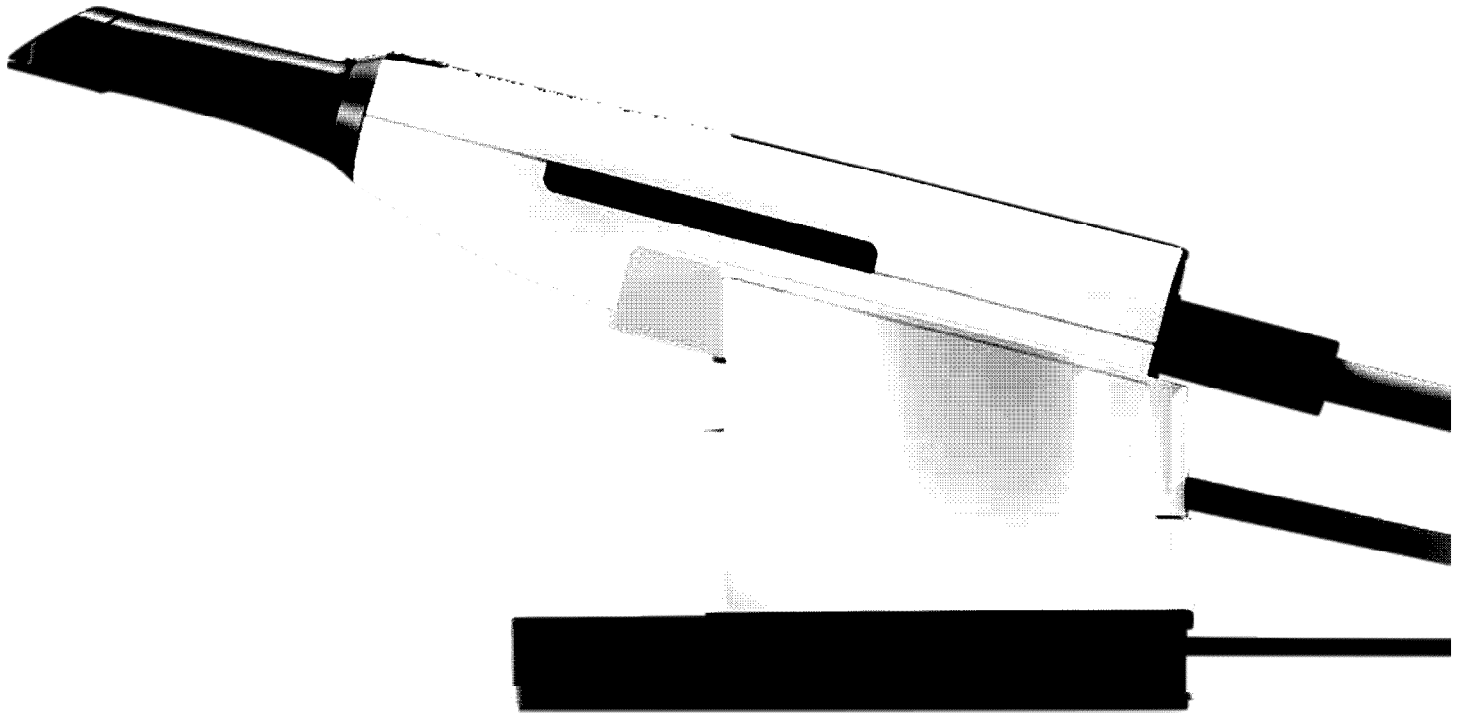


## 上毛新聞社 営業局

〒371-8666 前橋市古市町1-50-21 ☎ 027-254-9944

デジタル広告  
詳細はこちら





株式会社 モリタ デジタル印象採得装置 Accuios (アクイオス)

# 口腔内の生態系を維持する

-起床時の口腔内変化と最大8時間の口臭(VSC)防止<sup>(1)</sup>-

FROLA®は様々なバイオ研究を行なって開発された医療機関専売バイオテクノロジープロダクトです。

## 「医師と患者のアウトカムに貢献する」

というコンセプトの基、バイオテクノロジーをオーラルケアに応用し、口腔内トラブルの“発生源”にアプローチした「マイクロバイオーム歯磨剤」が誕生。

## 製品の特徴

- 口腔内の生態系を維持する
- 起床時の口腔内変化とバイオフィルム除去<sup>(2)</sup>
- 最大8時間の口臭(VSC)防止<sup>(1)</sup>
- プラーク / ステイン除去<sup>(2)</sup>による白い歯を“維持”<sup>(2)</sup>
- oc01乳酸菌™配合<sup>(3)</sup>
- 15%ヒドロキシアパタイト<sup>(3)</sup> / ポリリン酸<sup>(3)</sup> 配合
- 不使用：研磨剤・防腐剤

(1) 自社研究結果による

(2) ブラッシングとの併用効果

(3) 清掃剤として



### Product Information

製品カテゴリ	歯磨剤
フレーバー	スペアミント
内容量	80g
卸価格	¥2,520 (税抜)
メーカー販売希望価格	¥3,600 (税抜)

### 新規会員登録(無料)はこちら



お問い合わせ / 資料請求

ORKAホールディングス株式会社

<https://orka-inc.com/>

[info@orka-co.ltd](mailto:info@orka-co.ltd)

050-3196-4566

QRコードよりお進みください

私たちは新たな付加価値を創造し、  
モノにもう一度「命」を吹き込む会社です。

Make things regenerate.

We create and add extra values, in order to breathe “life” into matters once again.

## ● Recycle

### 貴金属分析・精錬

自社工場にて高精度な分析精錬を行い、使用済の貴金属を1gたりとも無駄にする事なく回収いたします。回収した貴金属はインゴットとしてだけでなく、歯科用合金「キャストマスター」や、貴金属粘土「アートクレイシルバー」としても生まれ変わります。

## ● Clean

### 産業廃棄物適正処理

第三者評価機関として都が指定した公益財団法人東京都環境公社より、優良性基準適合の認定（産廃エキスパート）を取得しております。全国の事業所につきましても同様の基準で産業廃棄物を適正処理する体制を構築しております。

## ● Support

### 歯科研修会場 DHA

歯科医師・技工士・衛生士の皆様の学術活動にお役に立つことを第一義とし、個人・スタディグループ・学会等、主催を問わず会議・講習会・実習会など多目的に有効利用してください。



- ◆ ISO9001認証取得
- ◆ ISO14001認証取得
- ◆ LPPM認証取得
- ◆ JAPHIC認証取得



相田化学工業株式会社

歯科営業部

〒183-0026 東京都府中市南町 6-31-2  
TEL : 042-366-1201 FAX : 042-366-3101

札幌・仙台・新潟・郡山・埼玉・千葉・神奈川・東京・甲府  
長野・静岡・名古屋・大阪・広島・香川・福岡・鹿児島



LONDON  
PLATINUM &  
PALLADIUM  
MARKET

# 北関東歯科用品商協同組合 群馬県支部

## (株)スズキデンタル

群馬県高崎市山田町77  
TEL：027-322-7000

## (株)ヤマギシ

群馬県桐生市相生町2丁目454  
TEL：0277-52-5482

## (株)トップデンタル

群馬県前橋市堀越町823  
TEL：027-284-0191

## ヘンリーシャインジャパンイースト(株) 前橋支店

群馬県高崎市京目町176-2  
TEL：027-350-8241



# 感染性廃棄物 現像液・定着液 医薬品類 医療機器 機密文書



私たちの仕事は、廃棄物の適正処理を行い、安心をお届けすることです

感染性廃棄物処理での実績と信頼



群馬県伊勢崎市粕川町1833-2

TEL 0270-26-2871

<https://medical-es.co.jp>





# ホテルサンダーソン って???

## 景観よしっ！よしっ！サンダーソンっ♪

雄大な利根川、日本百名山の一つでもある赤城山を臨み、群馬県の中心とも言える県庁からのアクセス抜群  
 県内トップクラスの恵まれた展望と  
 美食を味わえる、くつろぎの空間

### 天津楼 菜々久

中国は遼寧省瀋陽出身の料理長による全てが手作りの本格中華。赤城山、利根川、群馬県庁など前橋市内を望むホテル最上階からの眺めは絶景。



### The Sanderson

雄大な利根川、日本百名山の一つでもある赤城山を臨む開放的な空間で加わ畔の「別邸」をコンセプトに和食やパスタ・ピザをカジュアルに楽しむ。



### 懐石 加わ畔

全席個室。群馬県の象徴である赤城山と利根川を一望でき美食と共に優雅なひと時を味わう。



### ReFa ROOM

群馬県初の「ReFa ROOM」白を基調としたヨーロッパアンテイストの洗練された空間。ジャグジーも楽しみまさに美容部屋。たまにのご褒美を貴女に。



### スイートルーム

欧州アンティーク家具を贅沢に使った高級感溢れる当館トップの1室。ジャグジー、サウナ、景観が楽しめる紅茶とクラシックが似合う様はまるで貴族。



### Banquet

大きな窓から差し込む光が開放的なバンケット会場。多彩な宴会プランや仕出し料理等で思い出に残る宴会時間を提供。その他、会議や講演会も幅広い需要に応える。



〒371-0841 群馬県前橋市石倉町3-12-2  
 TEL:027-251-5151  
 FAX:027-254-1771



# ☆☆☆ 個人契約で保険にご加入の方、必見です！ ☆☆☆ ☆☆☆ 保険加入をご検討されてる方、必見です！ ☆☆☆

生命保険や損害保険の各種保険は、団体契約や集団(団体)扱い契約であっても、あくまでも「自己責任において」加入または契約するものですが、団体契約や集団(団体)扱い契約によるメリットはその割引にあると言えるでしょう。損害保険の商品によっては、30%割引のものもあり、個人扱い契約の保険料に比較するとかなりお得な場合があります。ご自分が契約されている保険をマメにチェックし、県歯会員(団体)のメリットを最大限に生かしましょう。

## 取扱い生保損保会社一覧表

### < 生命保険会社 > 集団(団体)扱い契約

番号	略式名	〒	住 所 ・ 名 称	TEL
1	第一生命	371-0024	前橋市表町2-2-6 前橋ファーストビルディング 第一生命保険株式会社 群馬支社	027-224-6227
2	日本生命	371-0024	前橋市表町2-9-7 日本生命保険相互会社 群馬支社	027-224-9113
3	明治安田 生 命	371-0026	前橋市表町2-9-9 表町ビル 明治安田生命保険相互会社 群馬支社	027-221-1655
4	朝日生命	371-0024	前橋市表町2-9-11 朝日生命保険相互会社 群馬支社	027-224-5702
5	アフラック アメリカンファミリー保険	370-0841	高崎市栄町16-11 高崎イーストタワー13F アメリカンファミリー生命保険会社 群馬支店	027-322-1387
6	ソニー生命	370-0849	高崎市八島町58-1 ウェストワンビル ソニー生命保険株式会社 群馬支社	027-324-4881

※上記会社の保険に個人扱いで契約されている場合、保険会社にお申し出することにより集団扱いに変更することが出来ます。

※生命保険商品の集団扱いによる割引の有無や割引率等は、保険会社に直接お問い合わせ下さい。

### < 損害保険会社 > 団体契約並びに集団扱い契約

番号	略式名	〒	住 所 ・ 名 称	TEL	取扱い商品	
1	東京海上 日動火災	371-0023	前橋市本町 2-13-11 前橋センタービル7階 東京海上日動火災保険株式会社 群馬支店 前橋支社	027-235-7309	所得補償保険 長期所得補償保険 がん・医療保険 フルガード(傷害)保険 自動車・火災保険 医師賠償責任保険 クレームラブル対応保険	
		371-0023	幹事代理店	前橋市本町2-13-11 前橋センタービル13階 (株)東京海上日動パートナーズEAST 群馬支店 前橋支社		027-289-3111
			大河原敏治	090-1538-0402		
2	三井住友 海上	371-0023	前橋市本町 2-10-4 三井住友海上前橋ビル4階 三井住友海上火災保険株式会社 群馬支店 群馬第一支社	027-221-1623	所得補償保険 傷害保険 後遺障害のみ傷害保険 医師賠償責任保険 自動車・火災保険	
		371-0023	幹事代理店	前橋市本町2-10-4 三井住友海上前橋ビル2階 株式会社 北 栄		027-243-3111
3	損保ジャパン	371-0023	前橋市本町 1-4-4 損保ジャパン前橋ビル1階 損害保険ジャパン株式会社 群馬支店 法人支社	050-3798-5954	所得補償保険 自動車保険 火災保険	
			代理店	(株)ディー・エス・ぐんまと共同募集の代理店が何社かありますので、弊社までご連絡下さい		027-253-3699

※損害保険の上記商品については、団体契約又は集団扱い契約のため高い割引率のものもあります。

割引率については弊社までお問合せ下さい。

## 株式会社 ディー・エス・ぐんま

TEL 027-253-3699 FAX 027-253-4016

(R8.5.13~)

# 事後アンケートのご協力について

- 講演終了後、下記QRコードまたはURLよりアンケートのご協力をお願いいたします。
- アンケート結果は次年度以降の参考にさせていただきます。

【QRコード】



【URL】

<https://forms.gle/PEaAgBfF9DGt8UzU9>



## 群馬県歯科医学会

# 会員募集

### お問合せはこちら

群馬県歯科医学会事務局

TEL : 027-252-0391

MAIL : gunsui@xp.wind.jp

### 活動内容

各種セミナー・講演会の開催、学術大会の開催、雑誌の発刊を通して、歯科医療の科学的基盤を振興し、会員の医道を高揚し県民の福祉に貢献することを目的として活動しています。

### 活動実績

2025/06/01 歯科医学会雑誌 vol.29 発刊

2025/07/26 公開セミナー 開催

2025/07/26 通常総会 開催

2026/03/12 公開セミナー 開催

2026/03/12 臨時総会 開催

### 入会手続き

申込書 事務局へご連絡ください。

(必要書類をお送りさせていただきます。)

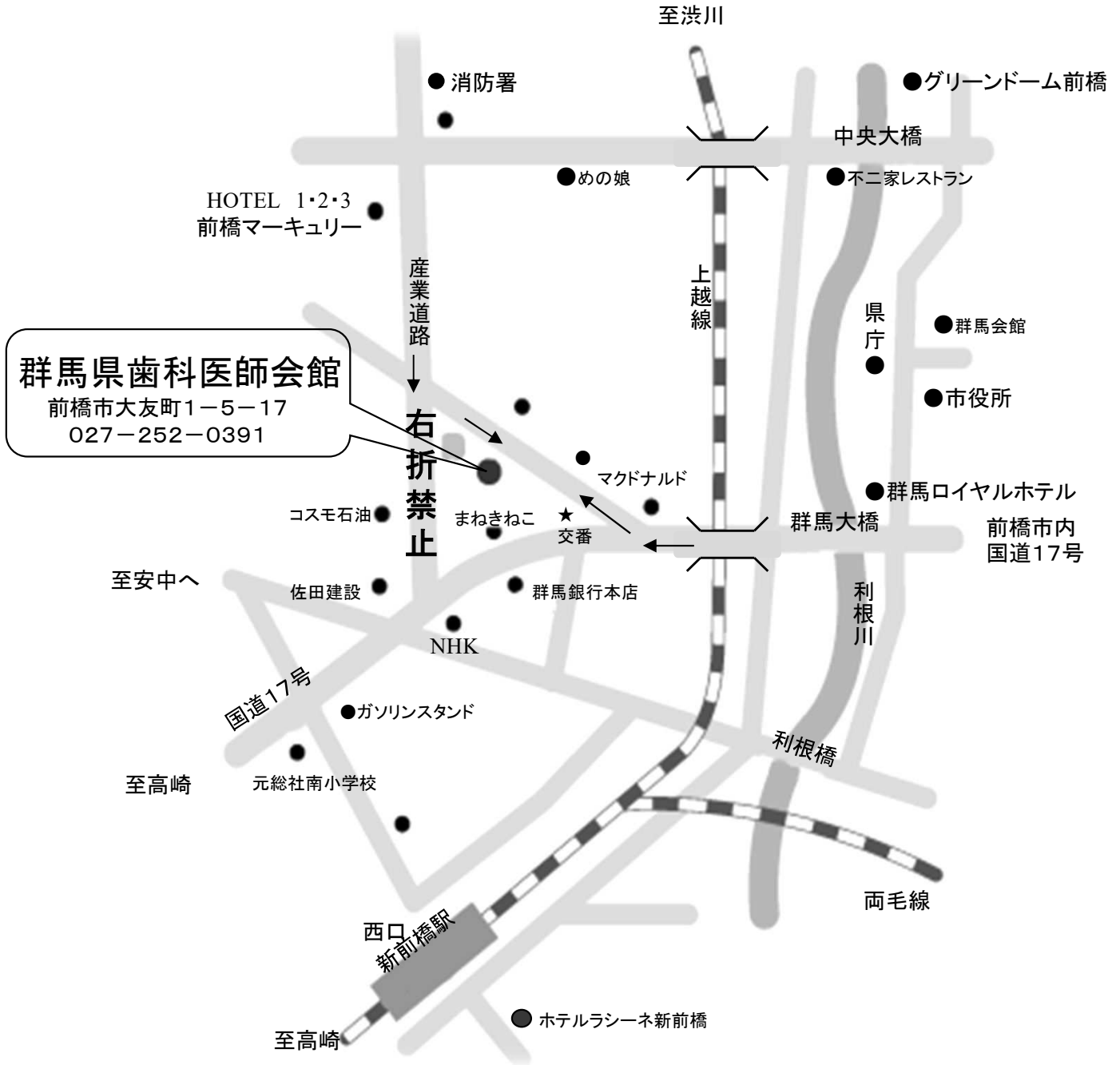
会費 歯科医師 (A・B 会員) : 6,500 円/年

歯科衛生士・技工士 (C 会員) : 3,000 円/年

企業・団体 (賛助会員) : 20,000 円/年

# 会場案内

## 公益社団法人群馬県歯科医師会館



交通機関利用 新前橋駅西口

・タクシー5分  
・徒歩15~20分

群馬県歯科医学会 事務局 公益社団法人群馬県歯科医師会内

群馬県前橋市大友町一丁目5番地の17 電話 027(252)0391 FAX 027(253)6407

E-mail: gunsui@xp.wind.jp